



日本共産党 京都市会議員
ひぐち英明
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください!

こんにちは ひぐち英明です

第246号 2014年2月5日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel.761-6341
：左京生活相談所 Tel.781-6622

ホムコム http://www.5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/

京都から世直しを ～市民生活支援の政治へ～

4月6日投票で行われる知事選挙に立候補を表明している尾崎望さんが、「私の考える京都府政 3つの転換と5つの挑戦」という政策を発表しました。

「私の考える京都府政」より抜粋

3つの転換

- ① 京都を壊す構造改革からの転換
- ② 国の悪政と一体の府政からの転換
- ③ 地方切り捨てからの転換

5つの挑戦

- ① 「全国最悪経済」から脱却し、地域、中小企業が元気になる循環型経済の実現
- ② 子どもの医療費助成制度拡充や公的保育の充実、過度な競争教育の見直しなど、子どもの貧困をなくすこと
- ③ 国保料の減額、65歳以上の方の医療費窓口負担の軽減など、安心の医療・福祉の実現
- ④ 原発ノー、平和の発信
- ⑤ 住民やNPO、民間団体、協同組合など様々な団体が連携し協議するネットワークをつくる、河川改修計画や建物の耐震化などの抜本的な拡充など、地域住民主権、災害に強い京都の実現

かつて、老人医療費の無料化や、中小零細業者向けの優れた融資制度など、府市協調で市民のための政治を実践してきた時代が京都にはありません。尾崎望さんの示す府政



京都から世直しを、と府内いっせい宣伝

転換の実現で、市民の暮らしが大きく改善します。安倍政権の暴走にストップをかける大きな力にもなります。

京都から世直しをご一緒に進めましょう。

洛北新春のつどい

洛北新春のつどいが今年も行われました。歌あり、踊りあり、体操ありの楽しいつどいに、知事選予定候補の尾崎望さんもあいさつに来ました。



暮らし応援の政治を、と私もあいさつ

修学院馬場脇町で柵の設置



転落防止用の柵が設置される

修学院馬場脇町の私道に転落防止用の柵が京都市によって設置されました。

これまで、誰でも通れる道であっても、通学路として使用されていても、私道の場合は、市は危険対策などの措置を行ってきませんでした。

しかし、市民要望と議会での追及の中で、今年度から私道でも、柵やカーブミラーなどの設置を行うことになりました。今回の柵の設置は、この制度を活用したものです。

地域の後援会のみなさんの粘り強い働きかけが実ったものであり、私も本当にうれしく感じています。

府政転換 世直し府民大集会

2月21日(金) 19時 府立体育館(北区大將軍)
弁士：尾崎望(のぞむ)

○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

次女(小学3年)が教えてくれました。「友達がじゃんけんて勝てるかどうか不安になっていたときに、『絶対勝てるって頭いいいかけると勝てるで』って教えてあげてん。そうしたら勝ててん。わたし、いいこと言うやろ」とのことです。

この前向きな発想は、家族誰にもないものです。一体、どこで獲得したのでしょうか?